

R2夏に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

滑川東地区

提言等の項目	R2夏に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
①避難所運営マニュアル	地域防災計画と避難所運営マニュアルを感染症対策を含んだものに改訂するとのことだが、改訂した後の周知について工夫が必要だと思う。公民館に配布しても見ないと思う。町内会ごとに集まって意見交換をするなどしなければ、内容の周知を徹底することはできないと思う。	新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止していた出前講座を再開しましたので、ご要望があればそういった機会を利用して、周知していきたいと思います。また、地区の防災訓練などでも周知する機会を設けていきたいと思います。
②洪水ハザードマップ	洪水ハザードマップによると、市民会館大ホールや青志会館は場合によっては避難所として使用できないと記載してあるが、そこに避難する予定の人もあると思う。洪水ハザードマップを見ていなければ、間違えて避難してしまう人もいると思うので、配布するだけでなく、記載内容を知ってもらうための工夫も必要なのではないか。	
③高齢者福祉利用券	滑川市では70歳以上の市民に「高齢者福祉利用券」が配布されているが、申請が必要なため制度を知らない人もいると思う。どのようなサービスがあるのか、きめ細やかに周知することが必要ではないかと思う。	高齢者福祉利用券については、市広報などでPRを行っているほか、身近なところで入浴券を受け取ってもらうため、各地区公民館を回って配布しています。今後、周知方法について検討し、積極的なPRに努めます。
④介護予防事業	タラソピアの営業が再開したが、介護予防事業も早めに再開してほしい。	タラソピア運動教室については、新型コロナウイルスの影響により、現在指導を見合わせていますが、ワンポイントレッスンなどは実施しています。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの介護予防事業を中止しているため、ケーブルテレビでキラピカ体操を放映するなど在宅での運動不足解消に努めているところです。今後徐々に再開していきたいと考えています。

R2夏に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

滑川東地区

提言等の項目	R2夏に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑤タラソピア	タラソピアの天井の一部が落下しており、施設の老朽化を心配している。利用者としても、タラソピアの利用を推進していきたいと思っているので、市としても施設の維持管理に努めてほしい。	タラソピアはいたるところが老朽化しており、天井の一部が落下したということで早急に修繕を進めています。今後も修繕箇所については、その都度対応していきます。
⑥投票率	選挙の投票率の低さが気になる。選挙管理委員会では、広報等を行っているとは思いますが、何か日常的に投票率を高めるためにできることを実施してほしい。	全国的にも投票率は低下傾向にあります。選挙の種類や身近な候補者の有無によっても投票率は変わるものと思っています。投票率を上げる効果的な対策については、全国の先進的な取り組みなども参考にしながら検討してまいります。
⑦除雪	高齢化が進み自分の家の前の除雪をできなくなっている人が多い。費用がかかるため、融雪装置の設置はできないので、大雪の時だけでも、除雪車で除雪してもらえないか。	市では早朝3時から7時にかけて道路を中心に除雪を行っています。宅地前の除雪については、地域での除雪をお願いしており、地域ぐるみ除排雪活動費補助金として小型除雪機の購入費を3/4補助しています。どうしても除雪が難しい場合は、連絡をいただければ、道路の除雪後に現地を確認させていただき、できる範囲で対応したいと思います。また、シルバー人材センターに、1時間5千円程度で除雪を依頼することができます。
⑧河川管理	小さな川でも上流から流れてきた砂が溜まり、雑木が生えてきている。大雨が降った場合、川の水が溢れ、洪水に繋がるのではないかと心配している。大きな川については、洪水対策をやっているようだが、町内会では対策できないような小さな川についても、対策をしていただけないか。	側溝等の土砂の除去については、基本的には町内で実施してもらっていますが、町内で対応できないような川については、建設課に連絡いただければ、現地を確認の上、可能なものについては対応したいと思います。

R2夏に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

滑川東地区

提言等の項目	R2夏に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑨川の雑木	マクドナルドの横を流れる川(中川)の雑木が気になるので、確認してほしい。	中川は県の管理河川のため、その都度県にお願いしています。県としても、随時土砂の撤去を実施する予定としています。
⑩防災行政無線	防災行政無線の子局が増設され44カ所になる予定ということだが、現在、辰野新町では防災行政無線の音声ほとんど聞こえない。今度の増設で市内全域を網羅することができるのか。	防災行政無線のデジタル化に際しては、市内全域で音声聞こえるよう、電波の伝わる範囲を調査し、出力やスピーカーの角度を調整するほか、屋外拡声子局を10カ所増設し、スピーカーも性能の良いものに変更することで、聞こえにくい地域の解消に努める予定です。しかしながら、家の構造などによっては聞こえにくいこともあるかと思います。
⑪緊急情報	市では、HPやメール配信サービス、電話応答サービスなどを使って情報を発信しているが、市民の中には防災行政無線からの情報しか頼れない人も思う。市としては、そのような人たちへの対応をどのように考えているのか。	高齢者の中にはHPなどで情報を確認することができない方もいると思います。防災行政無線が聞こえにくい方には、アナログの防災ラジオの販売を行っています。
⑫下水道	下水道は本管が敷設されてから3年以内に接続しなければならないと決まっているが、何十年経っても接続していない世帯がある。社会環境の整備として、ルールを守って住みやすい社会になるように進めてほしい。	下水道は、本管整備後3年以内に接続をお願いしていますが、高齢者だけの世帯や経済的な事情で接続してもらえない世帯もあります。普及率を上げるために、そういった世帯を個別に訪問しています。今後も、未接続の世帯に対して下水道への接続をお願いしていきたいと思っています。

R2夏に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

滑川東地区

提言等の項目	R2夏に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑬駐車場(1)	令和2年4月より富山県ゆずりあいパーキング利用証制度が始まったが、タラソピア前の該当区画に健常者の車が止まっており、利用証を持っているのに止めることができない車を見た。他の健常者用の駐車スペースが空いているのに、健常者が身障者用の駐車スペースに停めるのは好ましくないと思う。他の自治体では、時間ごとに見回りをして、利用証を持っていない車にはチラシを挟むことで、許可証を持っていない車の利用が減ったという事例があるそうなので、滑川市でも同様の対策を実施してはどうか。	ほとんどの方はモラルを守って駐車場を利用していただいていると思います。チラシの配布や施設の見回りなど、対応について検討し、駐車スペースの確保について対応したいと思います。
⑭市職員の接遇	市の職員は、昼に市役所に行っても「おはようございます」と挨拶する。時間にあつた挨拶をしてほしいと思う。また、帰り際には「ご苦勞様でした」と言われるが、目上の人に「ご苦勞様でした」は使うべきではないと思う。「気を付けてお帰りください」など気持ちのこもった言葉があればいいと思う。	市役所では、3S(親切・スピード・スマイル)サービスを常に心掛けています。TPOに応じた挨拶を意識して接遇に臨むよう、職員に周知します。
⑮駐車場(2)	吾妻団地を壊して駐車場にすることだが、どういった利用者を考えているのか。また、何台止まるのか。	吾妻団地跡の駐車場については、基本的には図書館・子ども図書館への来館者の利用を想定しており、駐車台数は40台程度を予定しています。現在は吾妻団地を取り壊し、碎石を敷いたところです。今後、舗装工事やフェンスの設置を行う予定です。
⑯中滑川駅前(1)	中滑川駅前の交差点を改造することだが、いつ頃完成する予定なのか。	中滑川駅前の交差点については、コミュニティバスやタクシーなどが駐車できるように拡張を予定しています。現在、設計を実施しており、今年度末から工事を始め、令和4年度の完成を予定しています。

R2夏に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

滑川東地区

提言等の項目	R2夏に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑰中滑川駅前 (2)	中滑川駅前に建物を建てる予定とのことだが、いつ頃完成するのか。	現在、国へ補助金の申請と併せて設計を行っています。今年度中に確認申請を終え、来年度4月から工事を開始し、令和3年度での完成を予定しています。
⑱旗	寺家小学校付近の横断歩道に設置してある旗がボロボロになっている。子どもたちからも意見をもらって何かいい方法を考えてもらえればと思う。	すぐに確認して対応させていただきます。
⑲停止線	北陸銀行から市役所側に行く道は、停止線から横断歩道まで5mくらい間があいているので、車は停止線では止まるが、横断歩道に人がいても止まらない。停止線を横断歩道側にずらすことはできないか。	ご提言の道路については、踏切が隣接しているため、停止線をずらすのは難しいと考えています。これまでも、交通安全週間などに監視を行ってきましたが、今後も事故のないように対応を考えていきたいと思っています。
⑳スクールゾーン	田中小学校から滑川高校までの道にスクールゾーンの表示ができないか。	市では毎年、警察や市教育委員会、生活環境課、建設課、県土木センターで通学路の点検を行っています。ご提言の箇所については、再度確認させていただきます。
㉑文化ホール	すでに上市町や魚津市に文化ホールがあるのに、滑川市に新たに建設する必要があるのか。文化ホールを建設した場合、維持管理にもお金がかかることを考えてほしい。	市では、文化ホール整備のために財源を積み立てており、現在10億円に達したところです。文化ホールの建設には、現在の市民会館大ホールと同規模のもので3～40億の経費がかかるとみられています。建設後の維持管理の問題や、文化ホールの活用方法などについても、今後積立てを行っていく中で検討していく必要があると考えています。

R2夏に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

滑川東地区

提言等の項目	R2夏に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
②②交差点	吾妻交差点は、短い距離に複数の信号があり、分かりにくい。上市町にラウンドアバウトができたが、あのような形にできないか。良い案があれば検討してほしい。	ご提言の交差点については、以前より、信号が分かりにくく危ないというご指摘をいただいています。信号については、県の公安委員会で安全を考えたうえで設置されたものですが、公安委員会とも連携を取りながら何らかの対策について検討していきたいと思います。
②③新型コロナウイルス	新型コロナウイルスのPCR検査が進んでいないように感じている。ワクチンの開発が待たれるところだが、日本の企業も頑張ってもらいたいと思っている。	ワクチンが完成すれば、現在の新型コロナウイルスの感染状況も変わるのではないかと期待されるため、一日も早い開発が望まれているところです。
②④看板	常盤町からほたるいかミュージアムまでの道(県道富山魚津線)に、「ほたるいか群遊海面」の看板が立っているが、陰に隠れて全く見えない状態である。せっかく立てられているのに役に立っていない気がするので、一度確認してもらいたい。	現場を確認させていただきます。
②⑤郵便局	滑川郵便局の窓口の営業時間が以前より短くなっている。また、市内のコンビニエンスストアのATMではゆうちょ銀行が利用できない。他市町村より遅れている印象を受けるので、市から郵便局に働きかけることができないか。	郵便局に伝えます。
②⑥第一坪川踏切	滑川駅から魚津方面にある1つ目の踏切(第一坪川踏切)が老朽化して危険だが、いつか改良される予定はあるのか。	令和3年度から令和4年度にかけて踏切の拡幅を行う予定です。

R2夏に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

滑川東地区

提言等の項目	R2夏に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
②⑦市の借金	北陸3県の中で、富山県が1番国への借金が多いと聞いたが、滑川市の借金を次世代に残さないという姿勢を高く評価している。借金の中で臨時財政対策債は、やがて返済しなければならないと思うが、その間の利子は立て替えているのか。	富山県は他の都道府県に比べて借金の割合が高いです。滑川市は令和元年度末で、98億円弱の借金がありますが、そのうち63億円は臨時財政対策債であり、後年度において元金と利息の全額が、交付税措置されます。残り35億円については、学校や道路などの建設事業に充てた地方債であり、滑川市は他市町村に比べて非常に少ない状態になっています。滑川市の財政健全度は、全国812市区中86位で、富山県内でも上位であり、実質公債費比率は、23.1%(平成19年度)から8.6%(平成30年度)まで改善されました。財政の安定度は増してきていると思います。